

施策の柱	基本的方向性	施策の展開	主な施策	取組状況（実績）		効果と課題	
				平成24年度	平成25年度		
3. “豊齢力アップ” を目指した介護予防・健康づくりの推進	市民一人ひとりが生きがいを持って活動的に暮らすまちづくりを実現するために、「豊齢力アップ」をスローガンに、これまでの医療・保健・福祉分野との連携に加えて、より多種多様な機関・団体と積極的に連携した幅広い介護予防事業を展開します。	①市民一人ひとりの“豊齢力アップ”	◆通所型介護予防事業	参加者数 (延べ)	559人	599人	■通所型・訪問型介護予防事業 参加者は増えてきているものの、二次予防事業対象者のうち参加につながる方の割合が伸びていない。
			◆介護予防訪問指導	訪問回数 (延べ)	40回	69回	
			◆地域包括支援センターによる介護予防教室	開催回数 参加者数 (延べ)	914回 14,418人	944回 15,173人	■二次予防事業対象者把握 高齢者に豊齢力チェックリストを送付することにより、毎年多くの二次予防事業対象者(生活機能の低下している要介護・要支援状態になる可能性の高い方)を把握している。
		②環境づくり	◆二次予防事業対象者把握（生活機能評価） ◆介護予防自主グループ育成・支援 ・サポーター養成研修 ・サポータースキルアップ研修  ・グループ育成数	人数  実施箇所数 実施箇所数 サポーター数 (延べ) 新規グループ数 活動グループ数 会員数	13,615人  5箇所 7箇所 911人  16グループ 145グループ 3,398人	12,095人  5箇所 7箇所 983人  10グループ 150グループ 3,512人	